



Safe Crop Project News



No.18 2019年3月発行

「ベトナム北部地域における安全作物の信頼性向上プロジェクト（2016年～2021年）」は、北部地域2市11省において、「Basic GAP (Good Agricultural Practices)」を始めとする安全作物栽培の技術規範に沿った生産活動、消費者の安全野菜への信頼醸成、及び、多様なサプライチェーンの構築を支援することで、対象地域における安全作物栽培の振興を目指します。

本邦出張補完研修

2019年2月18日～24日までの1週間、日本でのカウンターパート補完研修を行いました。参加したカウンターパートは、2018年9月からプロジェクト活動を開始しているセミパイロット3省（フートー省、タイビン省、ピンフック省）の農業農村開発局副局長および農林水産品質管理支局長、作物生産植防支局長、同副支局長など、各省の農業政策を実行する責任者です。



種苗会社での研修風景

研修内容は、日本で実践されている「安全かつ高品質な作物の栽培技術」、グリーンハウスや自動制御システム等の「先進施設の有用性」、「消費者の信頼を得る重要性」、「日本におけるGAP普及の背景と取組状況」、「卸売市場や直販などの多様な流通形態」など、農産物フードバリューチェーンを網羅するものとなりました。



省エネ化グリーンハウスでのミニトマト栽培事業視察

参加者は地方省政府の幹部であることから、日本の県や市、JAの事業においては、組織運営の観点から、予算の原資や補助金の有無を熱心に質問し、民間企業の事業（種苗会社と省エネ化グリーンハウス）においては、ベトナムでの事業展開を企業に求めつつ、日本製品の価格を基にしたベトナムでの収益性について参加者同士で良く議論していました。本研修を通して、プロジェクトで提唱、導入している様々なシステムや技術、日々の地道な取り組みに関し、先に実践している日本の事例を見ることにより、その重要性を理解した様子です。今後のプロジェクト活動において、彼らの更なる主体性と積極性が期待されます。



卸売市場視察



茨城県農業総合センター視察

対象グループの紹介—ハイズオン省

今号では、パイロット省ハイズオン省で追加選定された Gia Gia 食品株式会社、Green Farm 安全野菜&果物生産会社と Lua 安全野菜生産グループを紹介させていただきます。以下、ハイズオン省農業農村開発局（DARD）による紹介レポートです。

Gia Gia 食品株式会社

Gia Gia 社は2017年より Thanh Mien 郡 Pham Kha コミュニティにおいて 5.3ha の農地を借上げ、15 人のメンバーで VietGAP に沿った安全野菜・果物の集中生産に取り組んでいます。

特徴「恵まれた自然条件と安全管理の徹底」

Bac Hung Hai 川からの灌漑用水が整備された農地は肥沃な土壌に恵まれています。VietGAP 認証を取得し、区画や作物毎に、ロット番号、面積と作物名、播種、施肥、農薬散布、収穫・前処理・パッキングまでの一連の工程を記録し、収穫された農産物の品質安全管理徹底に努めています。更に安全野菜栽培工程の透明性確保のため、区画・作物毎に合計 20 台のカメラを設置しており、関心のある顧客も栽培工程をモニタリングすることができるようになっています。パッキング時に押されるスタンプによって製品の生産者確認ができるようになっています。

課題「販路開拓と設備拡充」

既存の顧客は、発注が不定期で数量がそれ程多くないハイズオン市内のレストランが中心で、現状、残りの収穫物は、集荷業者、卸売業者や卸売市場に出荷されています。トマト、キャベツ等冬作の主力商品に対し、取引量が多く安定した販路を開拓することが課題となっています。また、前処理場の設備補強や天候による影響を軽減するためのネットハウス面積拡大も課題です。



キュウリのハウス栽培 (Dao Dinh Cay 社長)

Green Farm 安全野菜&果物生産会社

2013年にハイズオン市 Viet Hoa 区に設立された会社で、現在 21 名のメンバーを擁し、安全農産物の生産に取り組んでいます。

特徴「安全性確保と両立した着実な成長」

設立当初から消費者の健康利益となる安全農産物の生産を目指し、1.8ha の農地で生産を開始しました。2017年7月には、An Chau コミュニティで 5.1ha の農地を借上げ、生産量の増加と葉菜・果菜類を中心に種類の多様化を図っています。直接生産に携わる 20 名のメンバーは、安全野菜に関する知識と、圃場で生産されている各野菜の種類に適った安全な栽培方法についてトレーニングを受けています。現在 Green Farm 社はハノイ市の大手小売店に加え、ハノイ工科大学の教員グループ、ハイズオン

市内の高級レストラン等に販路を拡大しており、顧客のニーズを満たすことが、生産と品質の強化に繋がっています。

課題「設備の拡充」

生産性向上のための前処理場設備強化と葉菜類の供給安定化を図るためのネットハウス設置が課題です。



ツルムラサキのパッキング工程

Lua 安全野菜生産グループ

2017年に設立された Lua グループは、現在 50 名のメンバーを擁し、32ha の農地で安全野菜生産を行っています。

特徴「Lua 村の有志による安全野菜生産グループ編成」

Gia Loc 郡 Doan Thuong コミュニティ Lua 村では、コールラビやキャベツ等の冬作栽培が伝統的に行われていました。一方、農法は慣習的で農薬管理が行き届かず、トレーダーや卸売業者に依存する販売は価格も不安定でしたが、Le Thac Binh リーダーが農地を集積して安全野菜のグループ栽培を開始し、2017年には VietGAP 認証を取得しました。生産された安全野菜は、ハイズオン省の農産物加工輸出業者に販売されています。



ビーツ栽培 (Le Thac Binh リーダー)

課題「設備整備と販路の多様化」

伝統的に野菜生産を行っていた村人によって編成されたグループであり、高品質を確保するための前処理設備を備えていません。また、販路が限定的で、現状、大半の安全野菜を通常の卸売市場に出荷していることから、より多くのハイエンドバイヤーを開拓し、商品価値を高めていくことも課題です。

以上、ハイズオン省 DARD にレポートいただきました。プロジェクトでは今季冬作より、GAP 生産の基本である記帳の徹底や品質改善に向けた技術支援に加え、其々の対象グループで課題となっている、収穫後処理施設改修や、持続的な安全野菜栽培に不可欠な安定的な販路開拓に向けた支援を実施中です。

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております

JICA プロジェクト事務所

Room 201, Department of Crop Production, Ministry of Agriculture and Rural Development,
2 Ngoc Ha Str., Ba Dinh Dist., Hanoi, Vietnam
Tel/Fax : +84 24 3244 4373, Email: safecropproject@gmail.com